

岩手県千貫石森林公園で「森のフェスティバル」を行いました！

1 はじめに

千貫石森林公園（以下「公園」という。）は、令和5年度から、花巻おもちゃ美術館（以下「美術館」という。）を運営する（株）小友木材店が指定管理者となって運営しています。もりの学び舎館内には木育スペースが設置され、美術館と同様、いろいろな木のおもちゃで遊ぶことができます。

そこで、公園の更なる利活用と森林・林業の魅力発信を行うため、令和7年度地域経営推進費を活用し、当部と小友木材店が協力して木育イベント「森のフェスティバル」（以下「森フェス」という。）を開催しましたので、その概要を紹介します。

2 森フェスの様子

森フェスは、令和7年6月21日（土）、22日（日）の2日間、公園を会場として行われました。両日とも晴天にも恵まれ、2日間でのべ353名の来場者がありました。

メインイベント「森の遊び場」には、自然の地形を活かしてスラックライン（専用ベルトを使った綱渡り）やツリーハウス、ブランコなど

を設営し、多くの子ども達で賑わいました。また、無料木工体験、ネイチャーゲーム、木のブローチの製作体験など、森林・林業に親しむイベントも人気を集めていました。

その他、美術館のおもちゃ学芸員による絵本の読み聞かせやけん玉指導、わゴム鉄砲づくり、乗り物広場など盛りだくさんの内容で、来場者は思い思いに楽しんでいました。

3 アンケート結果

イベント参加者へのアンケートでは、全てのイベントで満足度95%以上、全体の満足度99%の結果となり、「いっぱい遊べて楽しかった」「今後も開催してほしい」との声が多く聞かれました。

4 おわりに

今回が初めての森フェスでしたが、関係者が一丸となって取り組んだ結果、無事成功裏に終えることができました。

当部では、今後も森林・林業に関する普及啓発活動を行っていく予定です。



「森の遊び場」スラックライン



「無料木工体験」キーホルダー作り